

2023年9月1日

学生の皆さんへ

あいち福祉医療専門学校

ChatGPTをはじめとする生成系AIの利用について

昨今、ChatGPTに代表される高度な生成AIの利用者が急増しており、教育活動における活用の可能性やリスクなど正負両面の影響も指摘されているところです。今後、生成系AIが多くの場合でわれわれの知的活動を支援するツールとなる可能性を見据えつつも、生成系AIを利用する場合には、以下の点に留意してください。

- 生成系AIのみを用いて課題レポートや卒業論文等を作成することは認められません。また、一部の利用であっても、剽窃（盗用）とみなされる場合があります。
- 授業等で生成系AIを利用する場合は、担当教員の指示に従うようにしてください。

生成系AIの利用については、各自が功罪を十分に認識したうえで利用することが求められます。以下に主な問題点・留意点をまとめました。

1. 生成物の内容に虚偽が含まれている可能性があります。

生成系AIからの情報は、ウェブサイト等から広く収集されていることから、正確さを欠く情報も集積されている恐れがあります。生成された内容の正確性を文献等でファクトチェックすることに心がけてください。

2. 生成系AIが情報を収集する過程で、著作権を侵害している恐れがあります。

生成系AIを利用して生成した文章等の利用により、既存の著作物に係る権利を侵害している可能性があります。

3. 個人情報や機密情報が流失する恐れがあります。

生成系AIに入力した情報は、データベースに蓄えられ、その後それらの情報が意図せず第三者への回答等で利用される懸念も指摘されています。入力内容を十分に吟味し、個人情報や機密情報の生成系AIへの入力には厳に慎んでください。

4. 良識を持った利用に心がけてください。

生成系AIの利用に際しては、社会を構成する一員として良識を持った上で利用してください。

急速に進化する生成系AIへの対応については議論の途に就いたばかりです、今後も多様な観点から議論が進展し、随時活用の指針等が示されることが予想されます。今後も生成系AIの進化を注視しつつ、生成系AIの活用のあり方等について、引き続き検討を進めてまいります。

以上